



1 私、酔ったらいっ
濡れ上戸
なんです…

私、酔ったら
「濡れ上戸」なんです…

第 1 話

入社して
数年――…

部署に後輩が
配属される
ことなく

万年
下っ端社員
だった俺だが

あ…
夏帆ちゃん！

この書類の
書き方
教えてあげるね…

今年ついに新卒の
夏帆ちゃんが
後輩に…！

みやなが
宮永先輩…

初めての後輩に
いいところを
見せたいけど…

わっ！？



そして優秀だ

まったく…

先輩なのに
抜けてるんだから…

ふう

これじゃどっちが
先輩なのか
わからないよ…

でも—

飲み会の場でなら

わははは

先輩らしく
できる——…!!

宮永
いいぞー

宴会部長の
本領発揮だ…!!

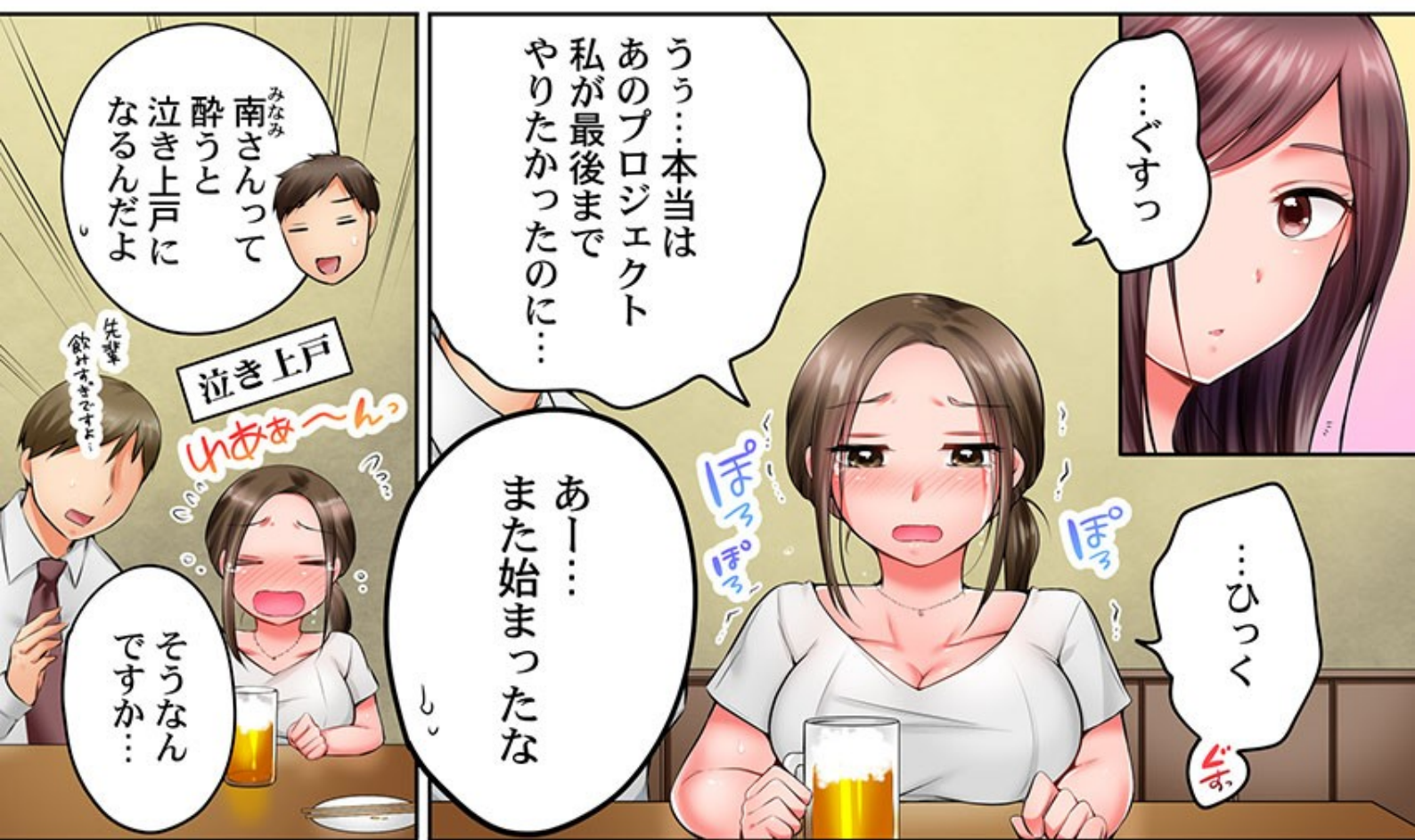
ガヤ

ガヤ

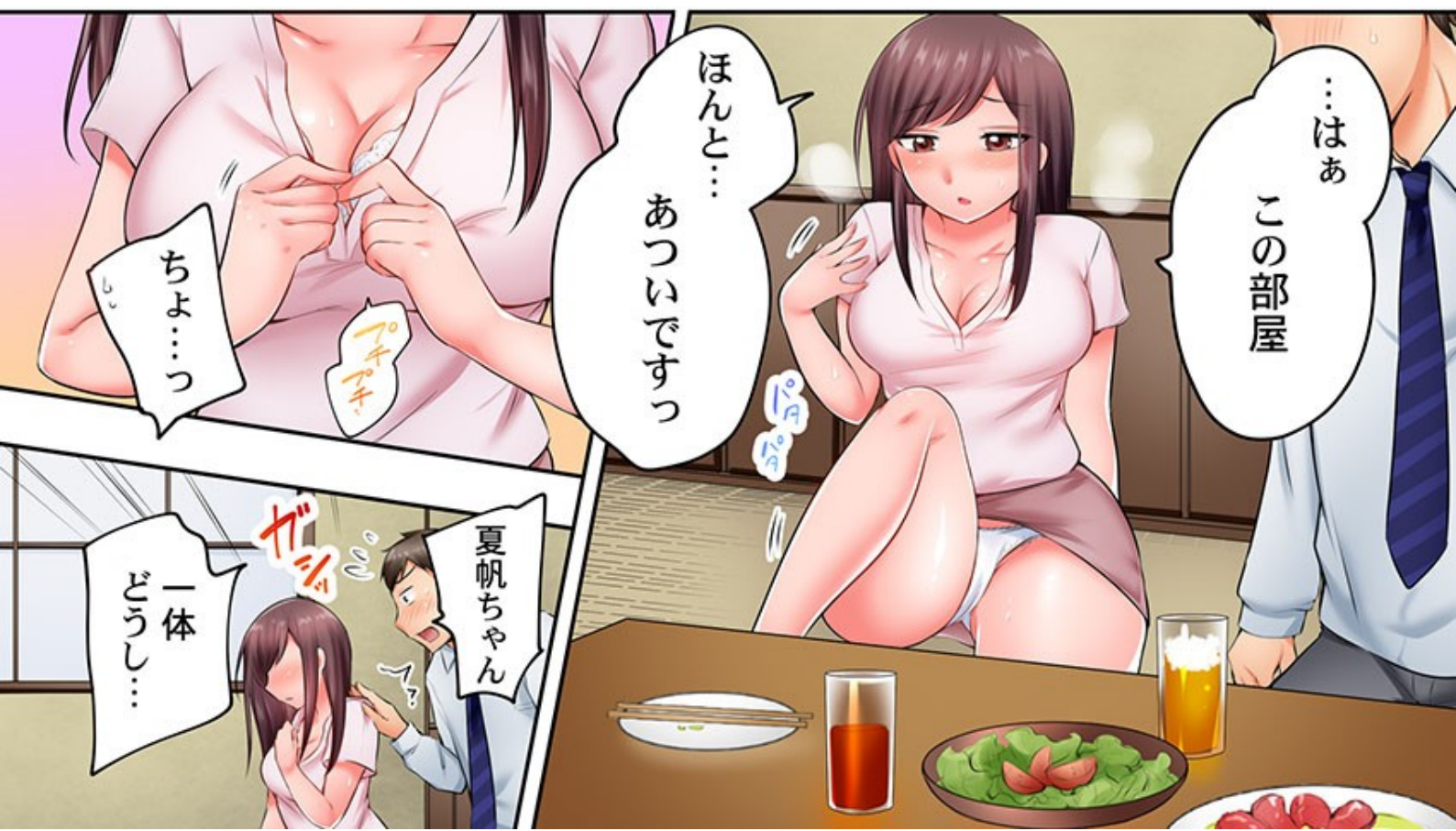
ホッソリ

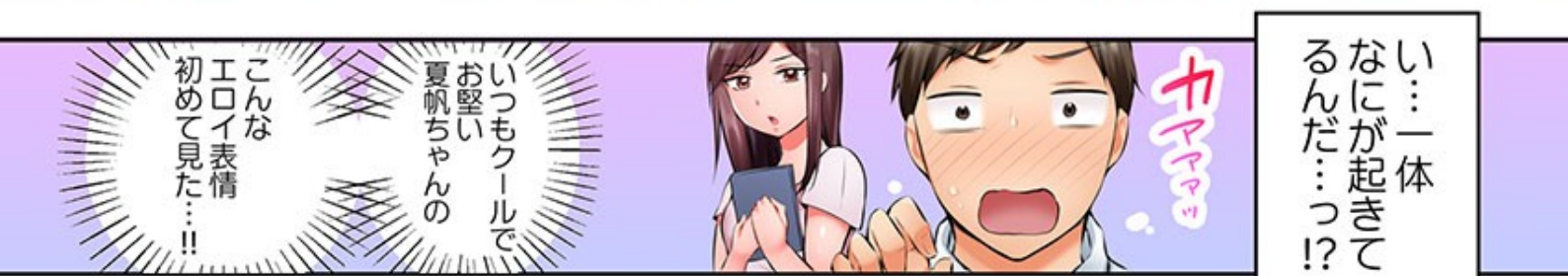
ガヤ

ガヤ









夏帆ちゃん
大丈夫？

具合悪い？

もしかして
酔っちゃった
のか？

それにしても
何かおかしい
ような…

…あつ

歩けるか？

先輩…

ん？

ねえ…

せんぱい…

はあ

はあ

ガッ

うわっ!?

ち…
近…っ

先輩って
いつも
優しくて…

私…

ほんとうは
先輩のこと…

ドキッ



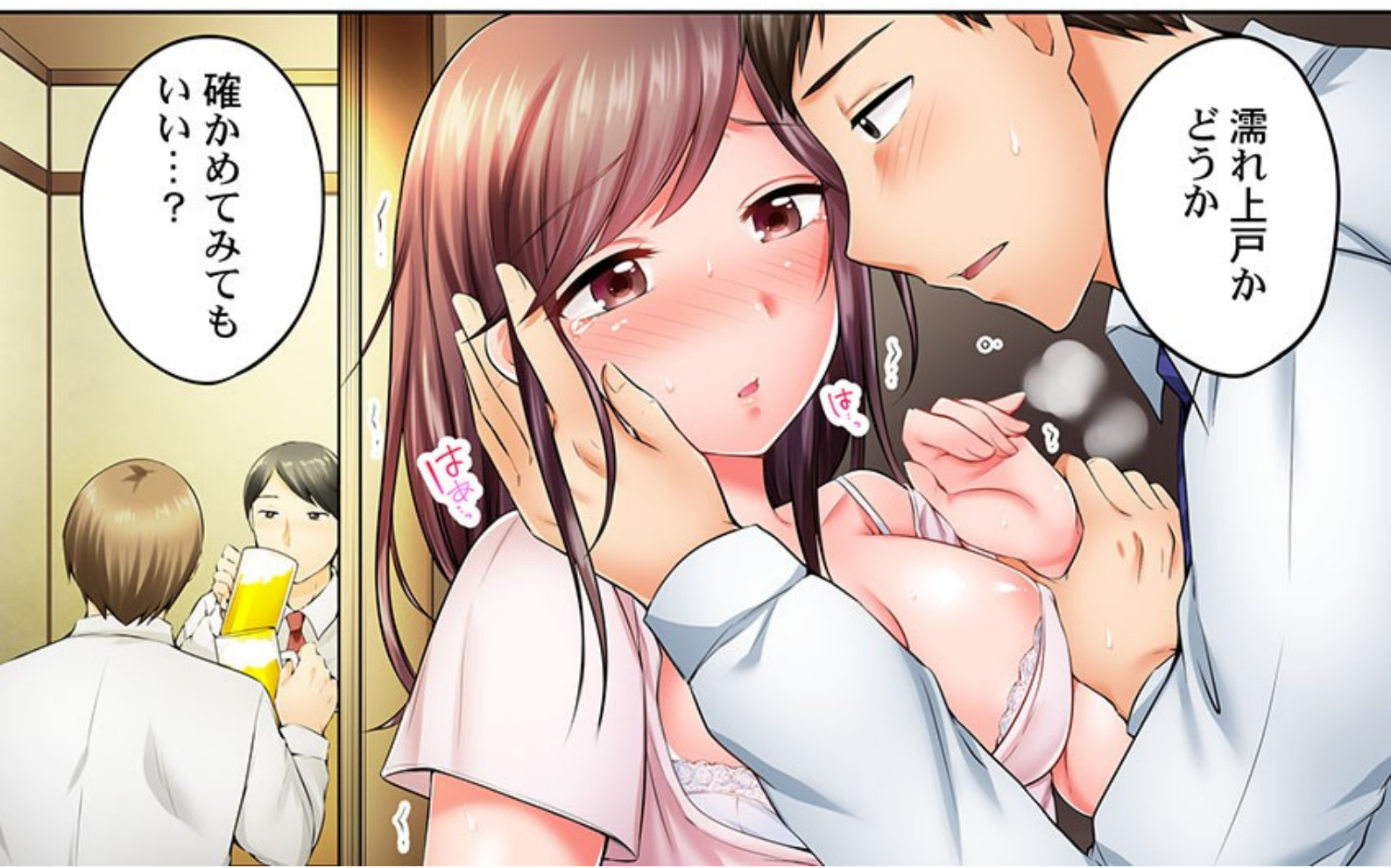
さっきの話
……
ですけど

え…
さっきの
話って…

ドキッ

わたし…
酔ったら

濡れ上戸に
なるんです



こんな
夏帆ちゃん

初めて
見る……！

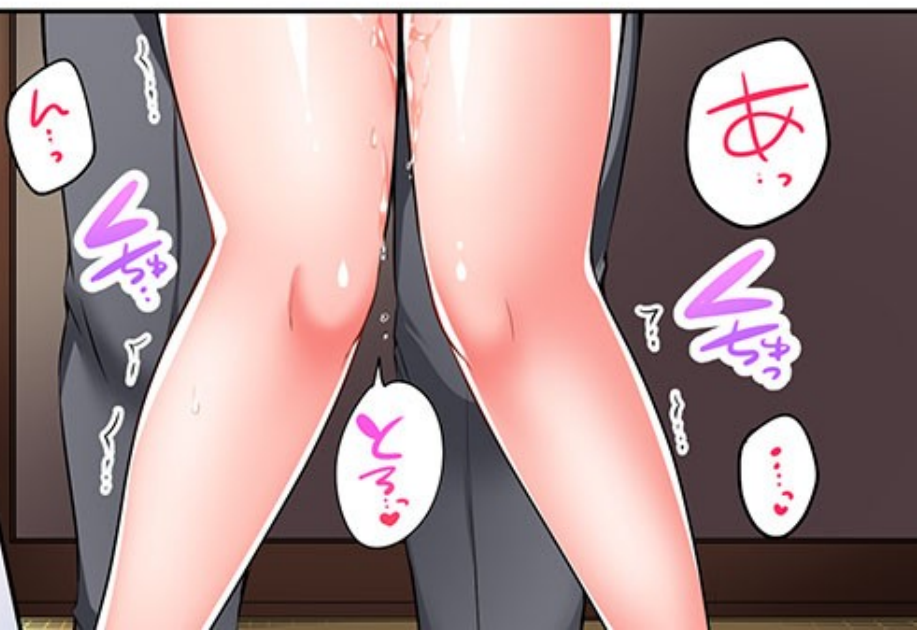
あ……
だめですっ

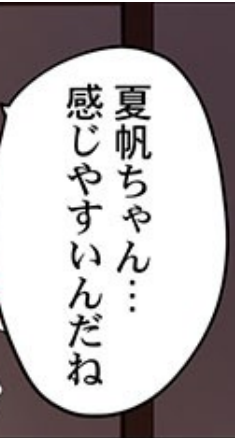
やめ……
……っ

もっと

見てみたい
……！

……っ











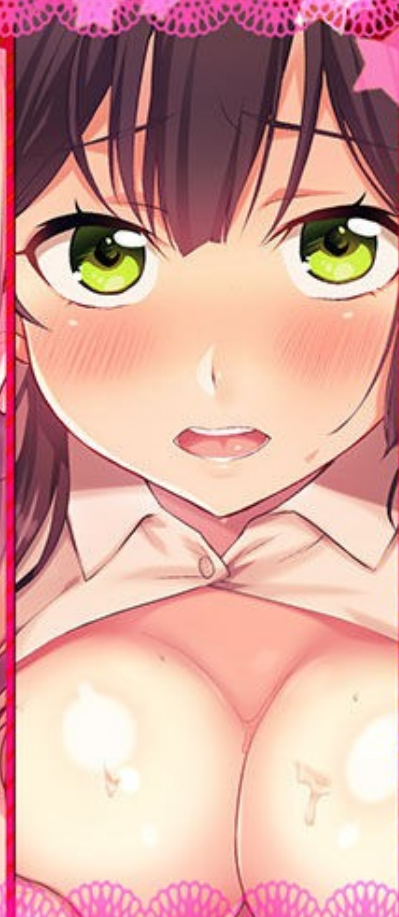
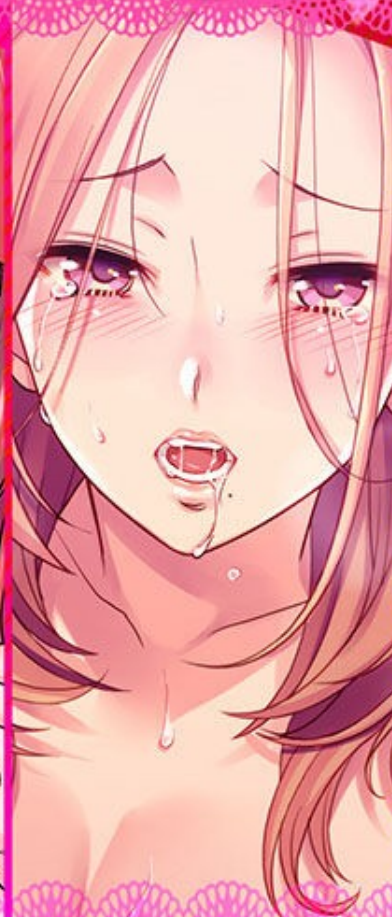


私、酔ったら
「濡れ上戸」なんです…(1)

著者 雪國
発行 スクリーモ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

このドキドキをあげちゃうっ!



MENS スク्रीモ
★ SCREAM! ★





濡れ戸 私、酔ったらいっ 2 なんです…

私、酔ったら
「濡れ上戸」なんです…

第 2 話





え…

あ…あの
夏帆ちゃ…

田中先輩
打ち合わせ
はじめましょう

ガッ



……

はい



でも

そんなに冷たく
しなくても
いいじゃんか…

そりゃ
あんなことしたら
怒るよな…

うーん



夏帆ちゃんも
お願いできるかな？

今日ちよつと
残れない？
フロアの急な
レイアウト変更で
人手足りなくて…

宮永くん！





お酒ばかり飲んでるから
仕事ミスするんじゃないですか？

ファイルの分類も
先輩が置いた棚
間違えてましたよ

私だっけって
おぼえてた

し……っ

新卒の頃は先輩の
すすめた酒飲むのも
仕事のうちだったから……っ



……っ

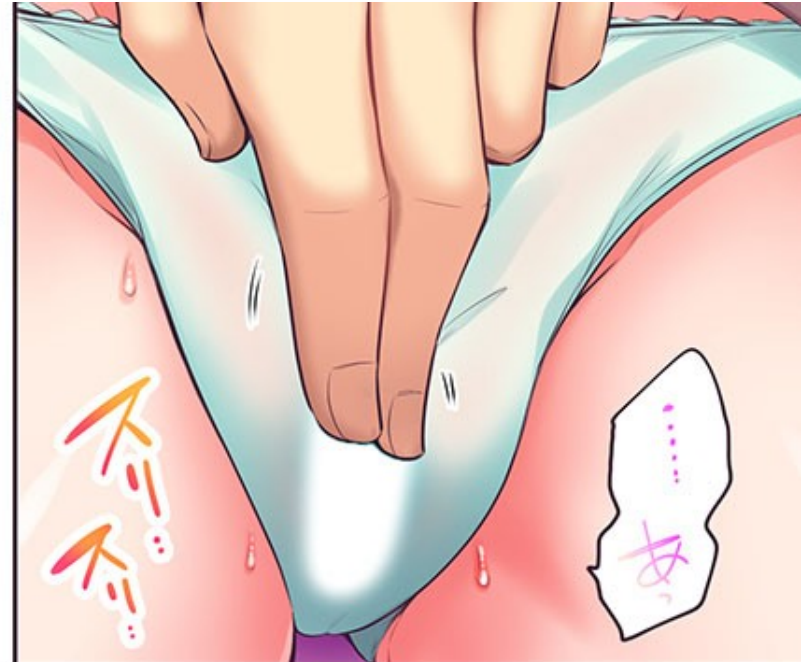
の……っ
飲めば
いいんですよ

飲めば……っ！

グ
イ
ッ

ぽい









夏帆ちゃん

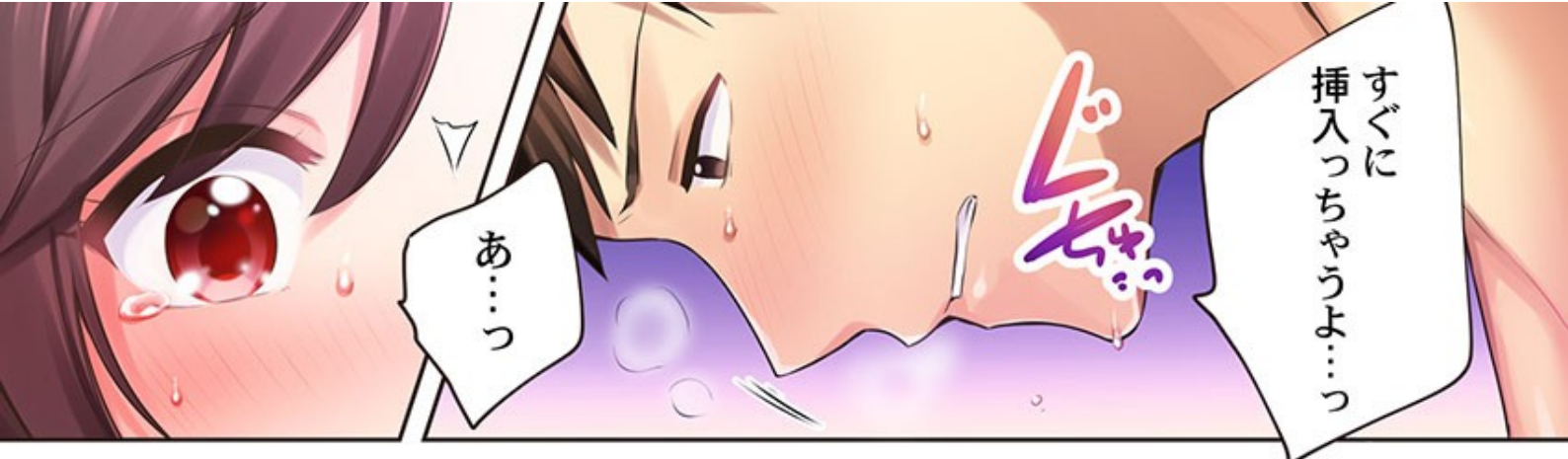
俺今日はたぶん
我慢できないよ

わかってる……？

……はい







や...
まだ動いちゃ
だめ...っ

俺...

今日は我慢
できないって
言ったよね

こんなに
濡らして...っ

本当はずっとこれが
欲しかったんでしょ？

ほら...奥
きゅんきゅん
締め付けてるよ

ズブ

ズブ

ズブ

や...
あ...
あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

う...



酔ってるのに
こんなの卑怯かも
しれないけど…

このまま
止められそうに
ない……！





これって脈アリ
なんじゃ……!!

翌日――

先輩

ここ
また計算ミス
してますよ

そもそも
夏帆ちゃんはお酒の力で
あんなってるワケで

俺に気がある
ワケでは……

いくら酒の力とはいえ
あんな表情知ってる
のは俺だけなんだ……!



……
だよな!

すみません……

俺しか知らない
特別な表情
なんだ……!

なんの
騒ぎですか?

イケメン
エリート社員が
新しく入社してきたのよ

朝から女子社員
みんな大興奮よ

夏帆ちゃんも
イケメンが
好きなのかな……

イケメン!

ん?



え？

夏帆…？

いやいや
あの夏帆ちゃんが
そんなイケメン
なんかに——！



……え



久しぶりだな

やっぱり夏帆だ



くろせ
黒瀬…さん…？

ええ——！？

かああ

！？

ガーン

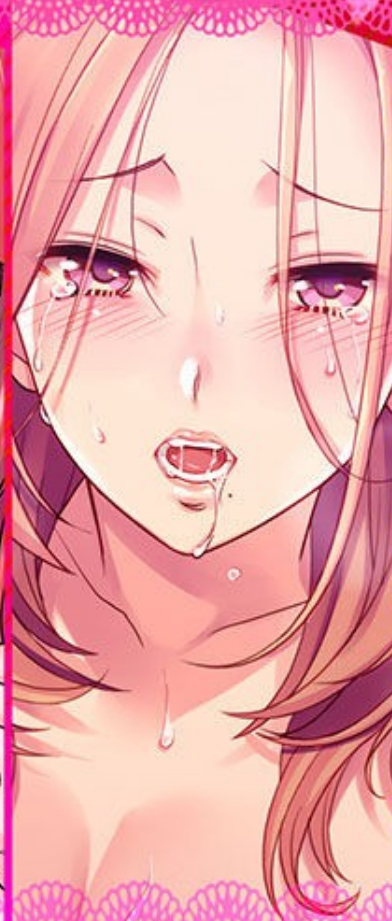
ぽん

私、酔ったら
「濡れ上戸」なんです…(2)

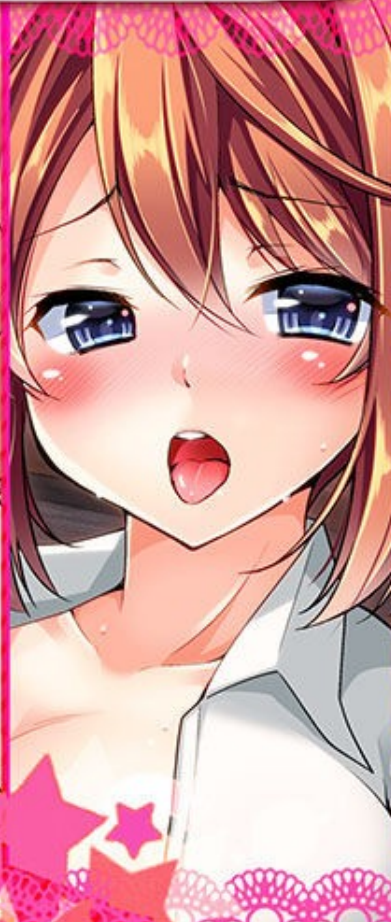
著者 雪國
発行 スクリーモ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

このドキドキをあげちゃうっ!



MENS スク्रीモ
SCREAMO





3

私、酔ったらい

濡れ戸
なんです...



YUKIKUNI
雪國

私、酔ったら
「濡れ上戸」なんです…

第 3 話



あ…あ…

まさかあのクールな
夏帆ちゃんに
限って…



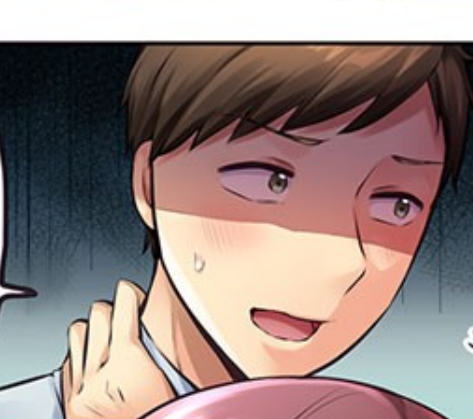
は

そんな…



はは…

夏帆ちゃんも
ああいうイケメンが
好き…なの…?



あ…

やっぱり…



いえ

その…



…!









はいそうですかって
引き下がれるほど

俺は
お人好しじゃ
ないんだ……!

カンパイ〜!



私は……



ほら

東雲さんも
遠慮せず飲みなよ

あ……
えっと……



川村さんも
こう言って
くださってる
んだから

飲まないと
失礼だぞ?

これじゃあ
断れない……

はい……

……っ

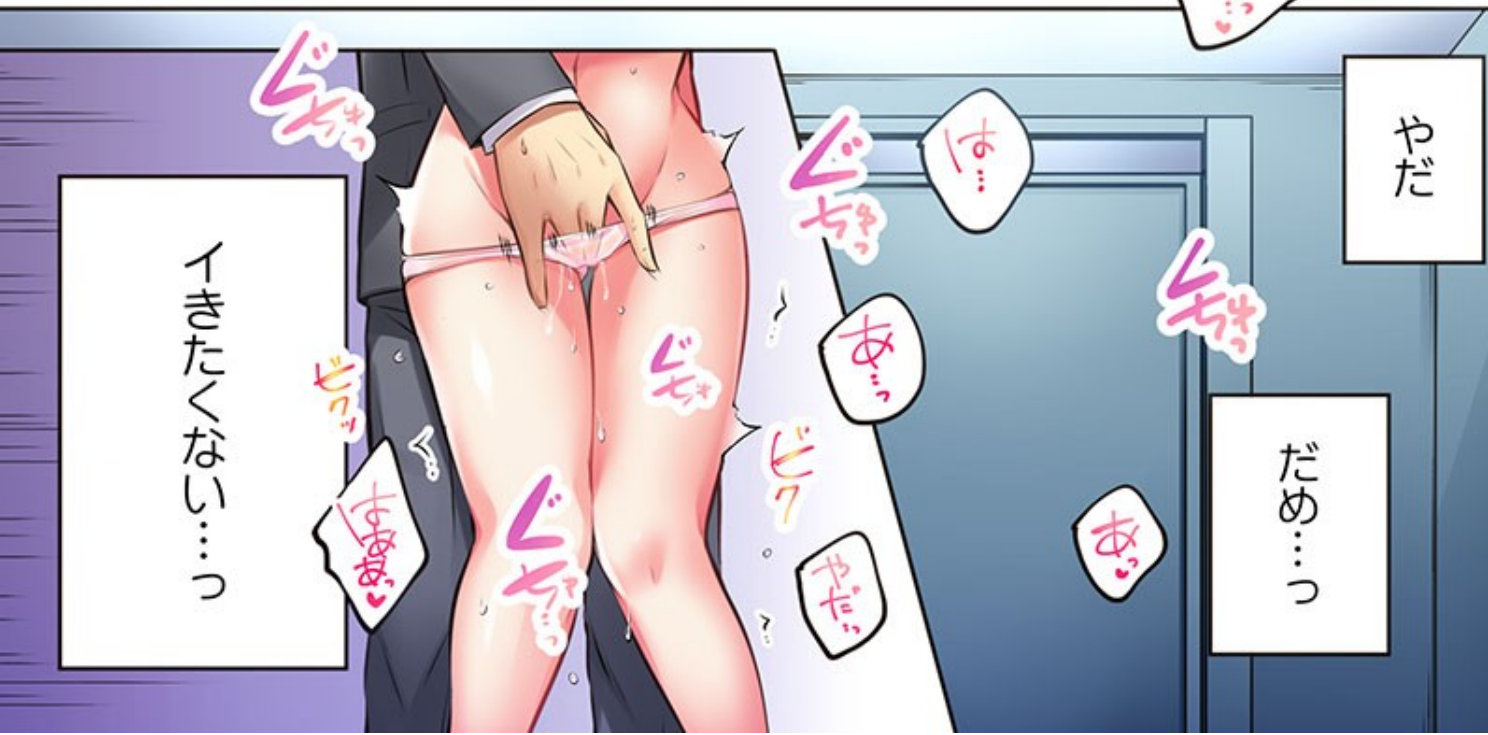






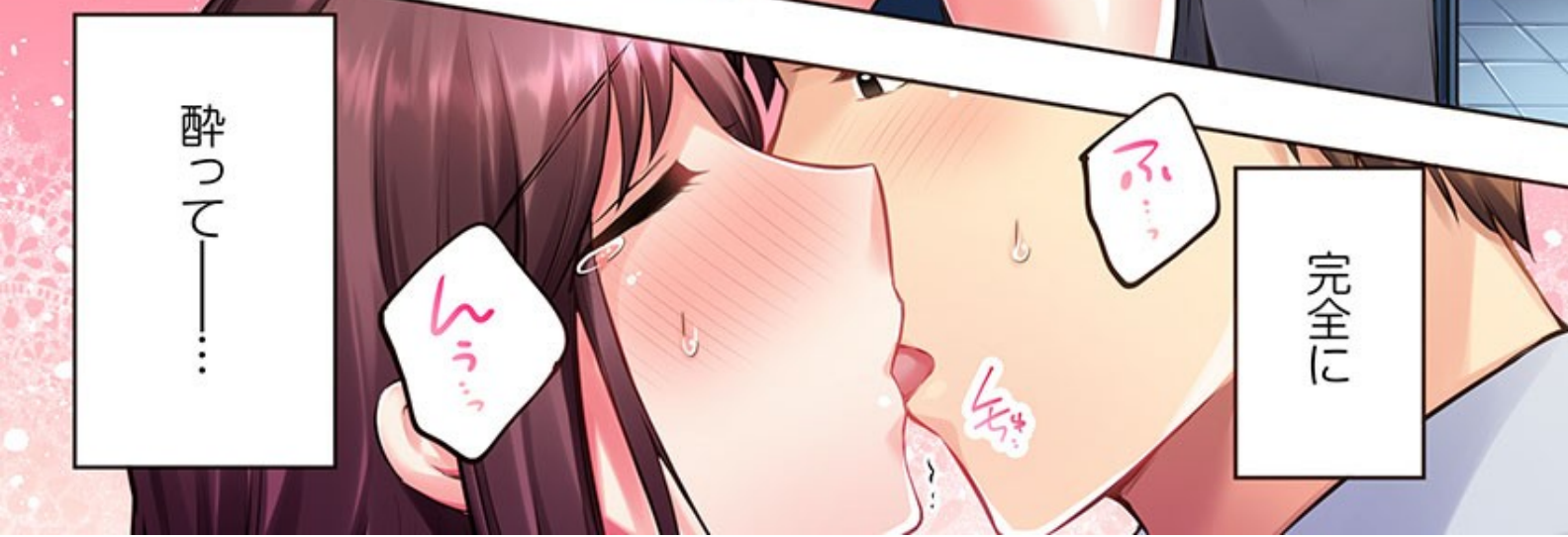






















私…本当は
先輩のこと…

結構頼りに
してるんですよ…

ぽ



だから…

これからも
よろしく
お願いしますね

先輩…？

ああ—
俺は

まだまだこの
可愛い後輩から

目が離せそうに
ない—…

もちろん
です…！

も…

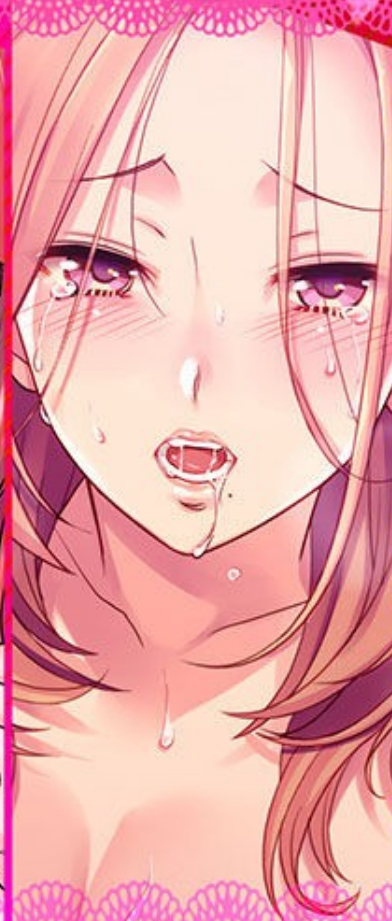
ド
ド
ド
ド

私、酔ったら
「濡れ上戸」なんです…(3)

著者 雪國
発行 スクリーモ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

このドキドキをあげちゃうっ!



MENS スク्रीモ
SCREAM

